2023年度　学校評価（自己評価）集計表

1	教育理念･目的･育成人材像	総合評価点（4点満点）	3.5	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	評価点（4点満点）
①	学校の理念、目的、育成人材像は定められているか （専門分野の特性が明確になっているか）			0.0%	0.0%	35.0%	65.0%	**3.7**
②	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか			0.0%	0.0%	35.0%	65.0%	**3.7**
③	学校の理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生、関係業界、保護者等に周知がなされているか			0.0%	10.0%	55.0%	35.0%	**3.3**
④	各学科の教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか			0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	**3.5**

取り組んでいる事

・教育理念・教育目標は「学則」「パンフレット」「HP」等に明記し、周知に努めている。

・「実践的な技術をもち、広く社会に貢献できる人材を育成する。」を教育理念とし、専門的な知識と技術を備えた人材の育成に努めている。

・「1.技術力2.人間力3.公共心 技術力と人間力を身につける事により公共心を育む」を教育方針とし、優れた“人間力”を備えた人材の育成に努めている。

学校関係者評価委員意見

・③学校の理念等の項目で評価点が低いのが気になる。以前と比べ専門学校のイメージも上がっていると思うので、このような立派な理念は積極的に周知すべきではないか

（上江洲委員）⇒朝礼での読み上げ等、対応を検討する（辻野学校長）

2	学校運営	総合評価点（4点満点）	3.4	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	評価点（4点満点）
①	運営方針が策定されているか			0.0%	0.0%	30.0%	70.0%	**3.7**
②	理念等を達成するための事業計画を定めているか			0.0%	5.0%	40.0%	55.0%	**3.5**
③	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか			0.0%	5.0%	35.0%	60.0%	**3.6**
④	人事、給与に関する規程等は整備されているか			5.0%	15.0%	25.0%	55.0%	**3.3**
⑤	教育理念等に沿った教育課程の編成がされてるか			0.0%	10.0%	55.0%	35.0%	**3.3**
⑥	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか			0.0%	5.0%	35.0%	60.0%	**3.6**
⑦	情報システム化等による業務の効率化が図られているか			5.0%	40.0%	40.0%	15.0%	**2.7**

取り組んでいる事

・教育理念を明確に示し、その目的・目標に沿った教育方針が文書化されて周知を図っており、理事役員・教職員ともに理解と協力を得られている。

・毎年度教職員に対し、組織図を明確に示しており、意思決定プロセスが明確にされている。

・シラバス（教育計画）等はHPで情報公開されている。

・情報管理システム（FileMaker ）を導入するなど、業務の効率化に努めている。

学校関係者評価委員意見

・⑦効率化の項目の評価点が低いのは理由があるのか（上江洲委員）⇒出席管理システムの煩雑さによるものと推測される（辻野学校長）⇒早急な対応を期待する（上江洲委員）

・他にも無駄な会議や報告などについてはチャットGPなどのシステムを活用しても良いのではないか（上江洲委員）

3	教育活動	総合評価点（4点満点）	3.5	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	評価点（4点満点）
①	教育理念等に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されてるか			0.0%	0.0%	25.0%	70.0%	**3.7**
②	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			0.0%	0.0%	35.0%	60.0%	**3.6**
③	キャリア教育、実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発などが実施されているか			0.0%	5.0%	50.0%	40.0%	**3.4**
④	関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか			0.0%	5.0%	45.0%	45.0%	**3.4**
⑤	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか			0.0%	0.0%	15.0%	80.0%	**3.8**
⑥	授業評価の実施、評価体制はあるか			0.0%	25.0%	35.0%	35.0%	**3.1**
⑦	教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか			5.0%	15.0%	35.0%	40.0%	**3.2**
⑧	成績評価、単位認定、進級、卒業判定の基準は明確になっているか			0.0%	0.0%	10.0%	85.0%	**3.9**
⑨	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			0.0%	0.0%	50.0%	45.0%	**3.5**
⑩	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか			0.0%	5.0%	40.0%	50.0%	**3.5**
⑪	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか			0.0%	15.0%	55.0%	25.0%	**3.1**

取り組んでいる事

・各学科では年度毎に教育理念に沿った教育目標を定め、教育課程を編成し各教科担当にてシラバスを作成している。

・校内での会社説明会や卒業生講和等でキャリアモデルに接する機会を設けている。

・年度末に学生に対しアンケートを実施し、アンケート結果については、教職員・学校長、役員間で情報の共有をして授業改善に活用している。

・理事長による授業参観を実施し、その評価を教員へフィードバックすることで講義のレベルアップを図っている。

・職業実践専門課程の規定の基づいた教員研修の毎年度実施を推奨している。

学校関係者評価委員意見

・学校とした教員研修を推奨しているようだが、職員からすると負担になっているのではないか（金城委員）⇒学校として見直しを行いたい（辻野学校長）

4	学修成果	総合評価点（4点満点）	3.4	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	就職率の向上が図られているか			0.0%	0.0%	20.0%	75.0%	**3.8**
②	資格取得率の向上が図られているか			0.0%	15.0%	25.0%	55.0%	**3.4**
③	退学率の低減が図られている			0.0%	20.0%	25.0%	50.0%	**3.3**
④	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか			5.0%	15.0%	45.0%	30.0%	**3.1**

取り組んでいる事

・就職担当を中心に就職率の向上に向け一丸となって取り組んでおり、7年連続（2015年～2022年度）で就職率100％となっている。

・資格取得率に対する学科目標を設定し、その達成に向けて一丸となって取り組んでいる。

・卒業生へのフォローが今後の課題となると思われる。

学校関係者評価委員意見

・定着率調査は行われているようだが、そのフィードバックが適切に行われていないのではないか。今後に期待する。（上江洲委員）

5	学習（学生）支援	総合評価点（4点満点）	3.4	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	進路に関する支援体制は整備されているか			0.0%	0.0%	25.0%	70.0%	**3.7**
②	学生相談に対応する体制は整備されているか			0.0%	15.0%	30.0%	50.0%	**3.4**
③	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか			0.0%	0.0%	25.0%	70.0%	**3.7**
④	学生の健康管理を担う組織体制はあるか			0.0%	25.0%	40.0%	30.0%	**3.1**
⑤	学生の課外活動（課外授業）の実施体制を整備しているか			0.0%	15.0%	20.0%	60.0%	**3.5**
⑥	保護者との連携体制を構築しているか			0.0%	10.0%	20.0%	65.0%	**3.6**
⑦	卒業生への支援体制はあるか			10.0%	25.0%	45.0%	15.0%	**2.7**

取り組んでいる事

・学生の出席状況については毎週教務会議にて情報共有し、出席状況の悪い学生については、担任・教務課長・学校長による個人面談や、保護者への連絡等で改善に努めている。

・校務分掌で就職や保健指導を担当する教員を配置し、担任と連携し支援に当たっている。

・卒業生へのフォローが今後の課題となると思われる。

・教育機関に特化したメール配信システム（さくら連絡網）を活用し、保護者への重要事項などを配信している。

学校関係者評価委員意見

・いつまでも卒業生支援を続けることは難しいかと思うが、期限を決めて行っても良いのではないか（上江洲委員）

・同窓会が長く開催されていないようで、課題も多いとは思うがそういった場でどういった支援が必要かの聞取りを行っても良いのではないか（上江洲委員）

6	教育環境	総合評価点（4点満点）	3.1	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されてるか			0.0%	25.0%	60.0%	10.0%	**2.8**
③	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか			0.0%	5.0%	45.0%	45.0%	**3.4**

取り組んでいる事

・施設・設備・教育用具等は、法令に沿って整備されていると思われるが、実習設備については今後の課題になる。

・教職員による自衛消防団を組織し、消防訓練時に役割等を確認している。

・消防設備は専門業者による法定点検を毎年度実施し、消防計画書も適宜変更し所轄消防署へ遅滞なく届け出ている。

学校関係者評価委員意見

・教職員の要望に全て対応する事は難しいと思うが、優先順位を決めて少しづづでも対応すれば評価も上がるのではないか（上江洲委員）

7	学生募集と受入れ	総合評価点（4点満点）	3.5	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	高等学校等関連する教育機関に対する情報提供に取組んでいるか			0.0%	5.0%	50.0%	40.0%	**3.4**
②	学生募集活動は、適正に行われているか			0.0%	5.0%	40.0%	55.0%	**3.5**
③	学生募集活動において、資格取得、就職状況等の情報は正確に伝えられているか			0.0%	0.0%	30.0%	70.0%	**3.7**
④	学生納付金は妥当なものとなっているか			0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	**3.6**

取り組んでいる事

・高等学校への校内相談会や進学説明会等に積極的に参加し、本校の教育活動等の情報提供を行っている。

・入学金・授業料等についてはHP・募集要項に明記し公表している。

学校関係者評価委員意見

・ここ数年は物価高を反映した納付金の値上げを行っているようだが、近隣の専門学校と比較しても高いという印象は無いので適性と思われる（上江洲委員、金城委員）

8	財務	総合評価点（4点満点）	3.4	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか			0.0%	15.0%	45.0%	40.0%	**3.3**
②	予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか			0.0%	5.0%	55.0%	40.0%	**3.4**
③	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実行しているか			0.0%	10.0%	40.0%	45.0%	**3.4**
④	財務情報公開の体制整備はできているか			0.0%	10.0%	30.0%	60.0%	**3.5**

取り組んでいる事

・資料請求者数やオープンキャンパス参加者数などの推移を把握・分析し経営戦略を立てている。

・毎年度、財務状況や理事の職務状況の監査を受け、結果についてはHPで情報公開している。

学校関係者評価委員意見

・収支計画で教職員の給与設定は難しいと思うが、モチベーションに直結するのでこれまで以上の取組みを期待する（上江洲委員）

9	法令等の遵守	総合評価点（4点満点）	3.5	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか			0%	0%	25%	75%	**3.8**
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか			0%	5%	35%	60%	**3.6**
③	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか			5%	5%	45%	45%	**3.3**
④	自己評価結果を公開しているか			5%	10%	40%	45%	**3.3**

取り組んでいる事

・規程変更やその他必要な届出は遅滞なく監督官庁（沖縄県総務私学課）へ届け出ている。

・個人情報の取扱いについては規定を設け、厳重に管理している。

・就業規則に個人情報管理規定及びリムーバブルメディア等からの情報漏洩防止規定を設け、個人情報の取り扱いに関して適切に運営している。

学校関係者評価委員意見

・毎年度公開している事は評価できるが、それを教職員含め十分周知する必要があると思われる（上江洲委員、金城委員）

10	社会貢献・地域貢献	総合評価点（4点満点）	2.8	不適切 1	やや不適切 2	ほぼ適切 3	適切 4	平均
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行ってるか			0.0%	40.0%	35.0%	25.0%	**2.9**
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか			0.0%	40.0%	35.0%	20.0%	**2.8**

取り組んでいる事

・学校建物は津波避難ビルとして指定を受けており災害時に貢献できるようにしているが、近隣への周知が今後の課題と思われる。

・学校として学生のボランティア活動への積極的な参加を促すことが、今後の課題と思われる。

学校関係者評価委員意見

・学生のボランティア活動については、学生側の意見を聞いてみても良いのではないか。そうする事で参加率も上がるのではないか（上江洲委員）